

61024	情報処理教育	1 単位 前期	1	講義	芳澤拓也 城間祥子
-------	--------	------------	---	----	-----------

■テーマ IT 活用による教材及び校務文書等課題作成

■授業概要

講義前半では、パソコンの基本操作をはじめ、文書作成、及びプレゼンテーション用の資料作成、活用方法を学習し、これらの技術を「教材」、「行事案内」、「学級新聞等」の作成に活かしていけるようにする。さらに、効果的な教材作成のため写真、音声、動画といったパソコンならではの素材を活用する方法を学ぶ。講義後半では、各自テーマを決定し、ワードプロセッサとプレゼンテーションソフトを用いた課題制作及びその発表を行う。

この講義は、平成 29 年度以前入学生を対象としたものである。また、受講生とは担当と日程を調整し開講する予定である。

■到達目標

- (1) ワードプロセッサ、プレゼンテーションソフトなどの基本的な操作ができる。
- (2) ワードプロセッサ、プレゼンテーションソフトなどを用いて効果的な資料作成ができる。
- (3) インターネットを利用して情報収集を行うことができる。

教育現場において必要とされる情報技術の活用法と基礎的な知識の習得を目的とする。

■授業計画・方法

第1回： 講義ガイダンスとパソコンの基本操作

第2回： 学校等で使用する行事案内文の作成(1)ー学校現場で活用される学級新聞ー

第3回： 学校等で使用する行事案内文の作成(2)ー学級新聞の役割ー \*案内文の作成を題材にwordの基礎的な操作を学ぶ

第4回： 写真・イラスト・表などを使用した効果的な文書作成(1)ー学級通信の構成ー

第5回： 写真・イラスト・表などを使用した効果的な文書作成(2)ー構成の工夫ー

\*学級新聞の作成を題材に段組みや図表を用いたwordの応用的な操作を学ぶ

第6回： インターネットを利用した情報検索と教育現場における情報倫理

\*情報検索及び著作権 プライバシー等の情報倫理について学ぶ

第7回： プレゼンテーションソフトを利用した教材の作成

第8回： マルチメディア(写真、イラスト、動画、音声、アニメーション等)の取り扱い方法とプレゼンテーションにおける活用法

第9回： プレゼンテーションソフトを利用した教材の作成(スライドの構成)

第10回：プレゼンテーションソフトを利用した教材の作成(配布資料の作成)

\*マルチメディアを活用した効果的なプレゼンテーション資料の作成方法を学ぶ

第11回：課題制作ー内容の構成ー

第12回：課題制作ープレゼンテーションソフトの活用ー

第13回：課題制作ーマルチメディアの活用ー

第14回：制作課題発表ー提示資料の効果ー

第15回：制作課題発表ー提示資料の効果ー、省察(リフレクション)

■履修上の留意点(授業以外の学習方法を含む)

- ・ この授業は、キーボードやマウスの取り扱い方法や漢字入力等文章の入力方法を知っている者を対象としている。全く操作ができない場合、コンピューター情報論の単位取得後受講することが望ましい
- ・ 課題の保存のためUSBフラッシュメモリが必要。

■成績評価の方法・基準

□方法 授業への参加意欲(40%)・制作課題の状況・内容(60%)をふまえて評価する。ただし、制作課題発表においては、資料作成を通じたソフトウェアの操作方法の習得が目的であり、伝え方の良し悪しは評価にされない。

□基準 到達目標を観点として、履修規定に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献(作品)等 特になし(講義資料を随時配布する。)